

(株)国際総合知財ホールディングス

WIPH

World IP Holdings

会社のコストを利益に変える知財活用術とサービス

Strategic Planning for IP Innovation and Technology Innovation, based on QOL

Try not to become a man of success but rather to become a man of value.

By Albert Einstein

www.wiph.co.jp

発表資料内文言の定義と仮定

脳科学(神経科学)

ヒトや動物の脳が持っている機能について研究する学問の総称。

行動経済学

2002年ノーベル経済学賞

・ダニエル・カーネマン
・バーノン・スミス

実際の人間を前提とし、人間がどのように選択・行動し、その結果どうなるかを究明することを目的とした経済学である

生活の質(QOL)

幸福指数とも言われる

個人の生活と社会の間に生じる「質」で、各個人が社会で生活を営む範囲と個人の経験と修養された知識に基づいて変化する他人と相対的な指標。

QOLサイエンス

幸福科学とも言われる

人の生活へ実装すべき技術を研究し、社会科学を基に既存技術の利用と実装に必要な社会制度の研究。

QOLエンジニアリング

幸福工学とも言われる

QOLサイエンスを基にして、実装すべきテクノロジーと社会制度をセットで開発する工学。

QOL応用ビジネス

QOLエンジニアリングを基にして、実装すべき技術と社会制度を運用する為の雇用と仕事。

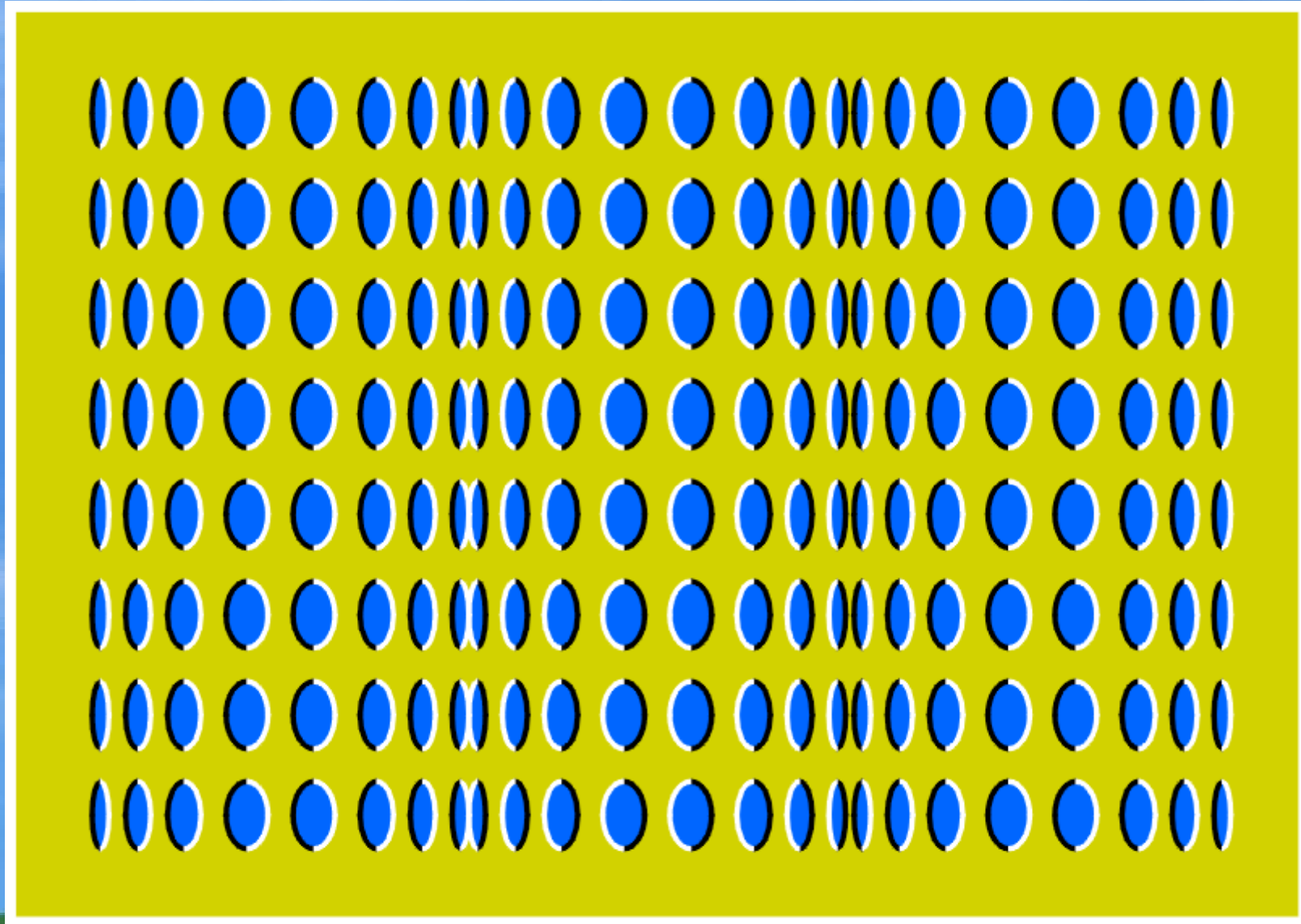
情報薬

人の生活の質に作用または機能をもたらす情報。

生活知財

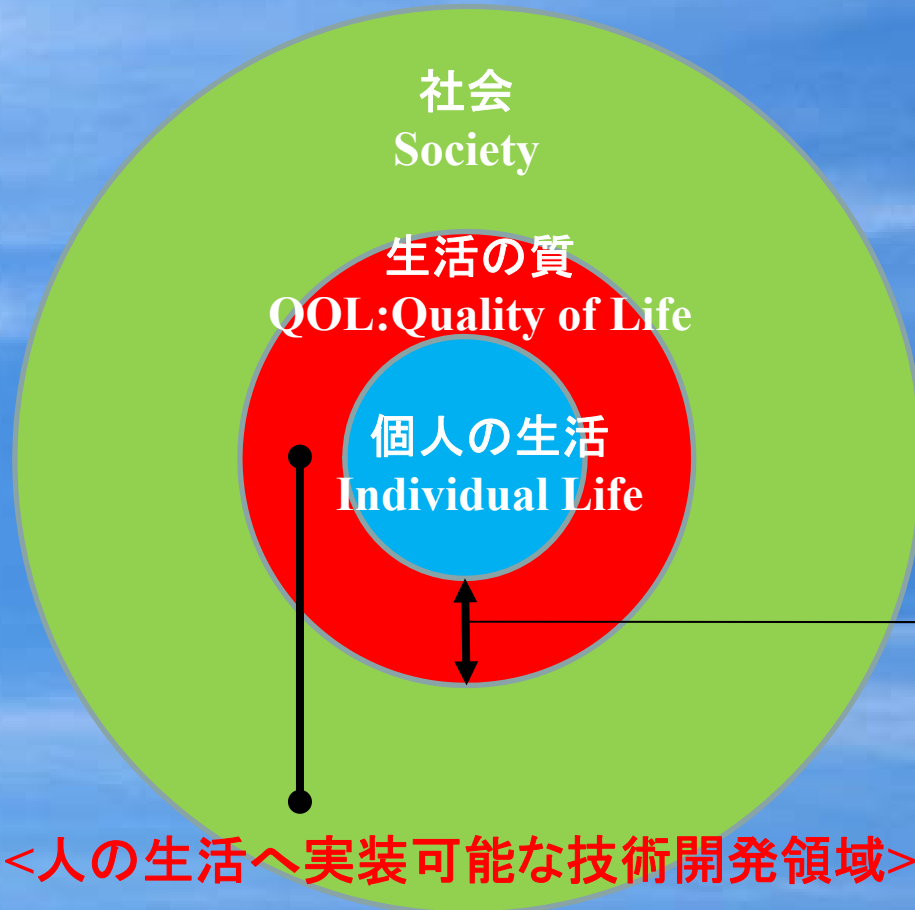
個人が生活の質を持続する為に必要な知的財産で、人が社会で生活する為に必要な情報(情報薬)と、人が変化する社会に適応する為に必要な技術を利用(実装)する為に必要な権利をさします。

生活の質に隠れた脳科学



<http://www.ritsumei.ac.jp/~akitaoka/> から引用

QOL(生活の質)の仮定と生活知財の定義



生活の質(QOL)とは、個人の生活と社会の間に生じる「質」で、各個人が社会で生活を営む範囲と個人の経験と修養された知識に基づいて変化する他人と相対的な指標

生活知財とは個人が生活の質を持続する為に必要な知的財産で、人が社会で生活する為に必要な情報(情報薬)と、人が変化する社会に適応する為に必要なテクノロジーを利用(実装)する為に必要な権利をさします。

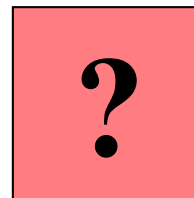
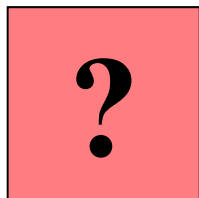
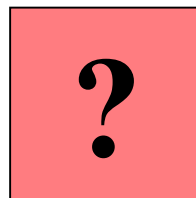
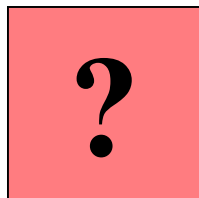
<人の生活へ実装可能な技術開発領域>

<QOLサイエンス>→人の生活へ実装すべき技術を研究し、社会科学を基に既存技術の利用と実装に必要な社会制度を研究。

<QOLエンジニアリング>→QOLサイエンスを基にして、実装すべき技術と社会制度をセットで開発する工学。

<QOL応用ビジネス>→QOLエンジニアリングを基にして、実装すべき技術と社会制度を運用する為の雇用と仕事。

Informations?
情報？



A Group of Informations?
情報の集まり？

N

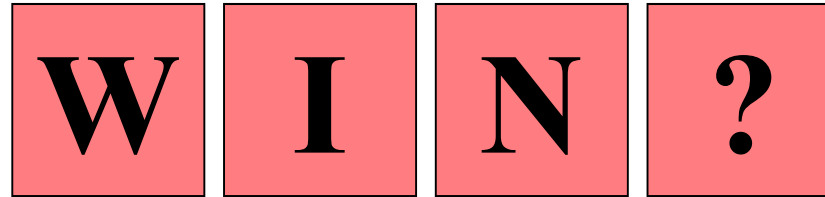
W

I

?

人が分かる情報 ー行動経済学と脳科学ー

An Information or wrong information 情報または間違い



An Information?
情報？



情報量の増加 ー行動経済学と脳科学ー

An Information?
情報？



More Information
情報量の追加

More Information
情報量の追加



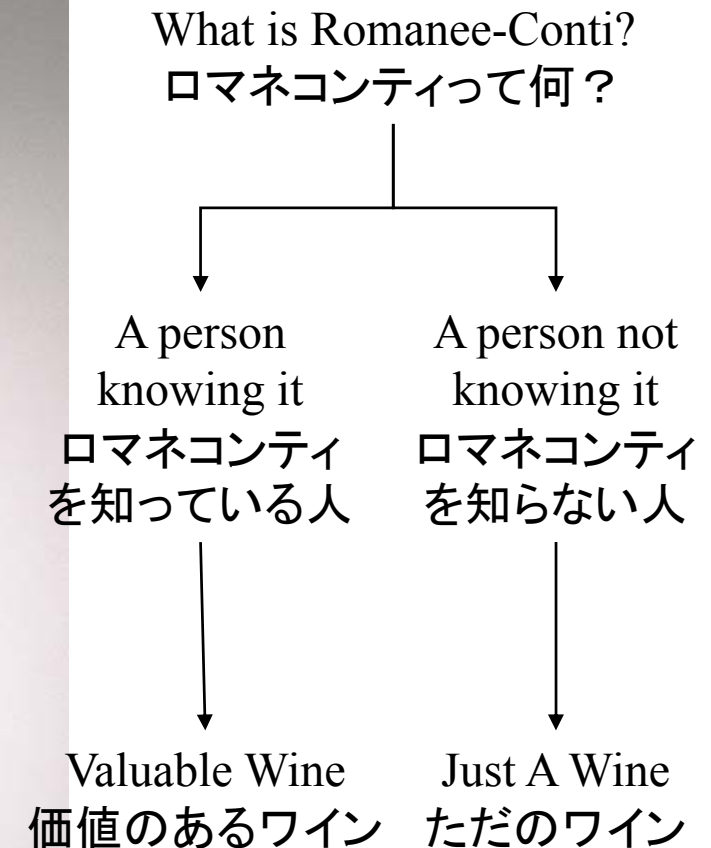
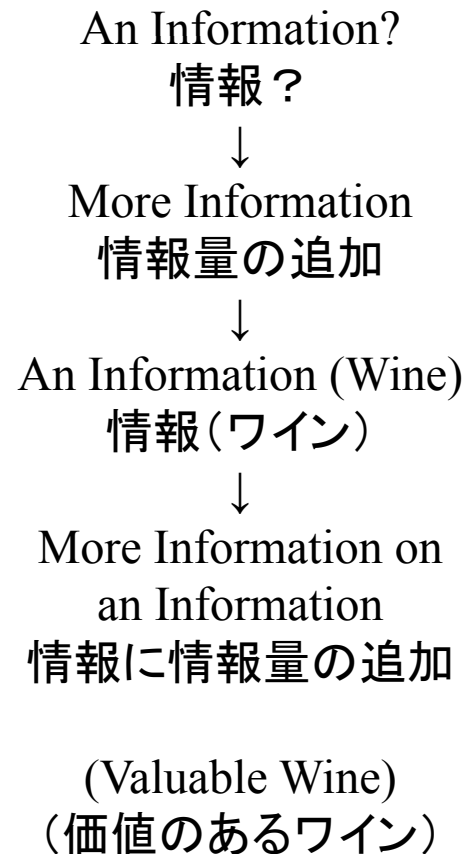
人が分かる情報量 一行動経済学と脳科学一

An Information?
情報?
↓
More Information
情報量の追加
↓
An Information (Wine)
情報(ワイン)

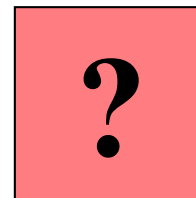
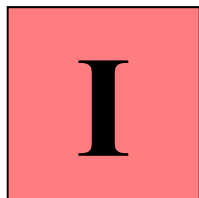
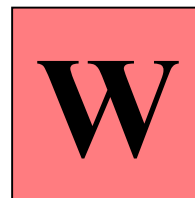
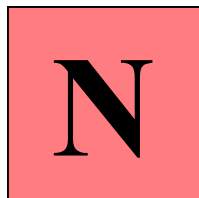


価値の設計(価値化) ー行動経済学と脳科学ー

Valuable Information 価値のある情報



A Group of Informations?
情報の集まり？



A Group of Informations
情報の集まり

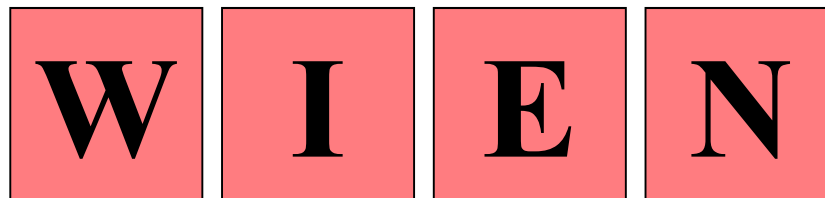
N

W

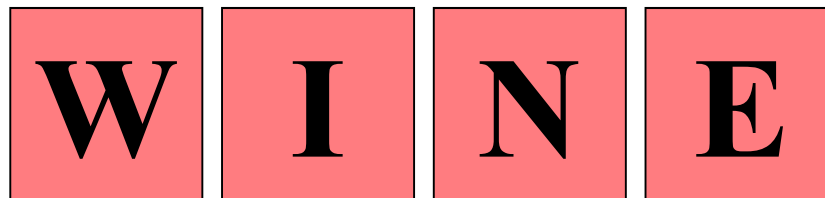
I

E

An Information
情報



An Information
情報



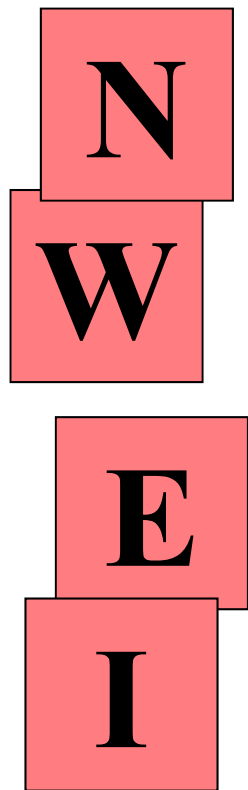
Different Structures of Informations 異なる構造の情報

W I E N

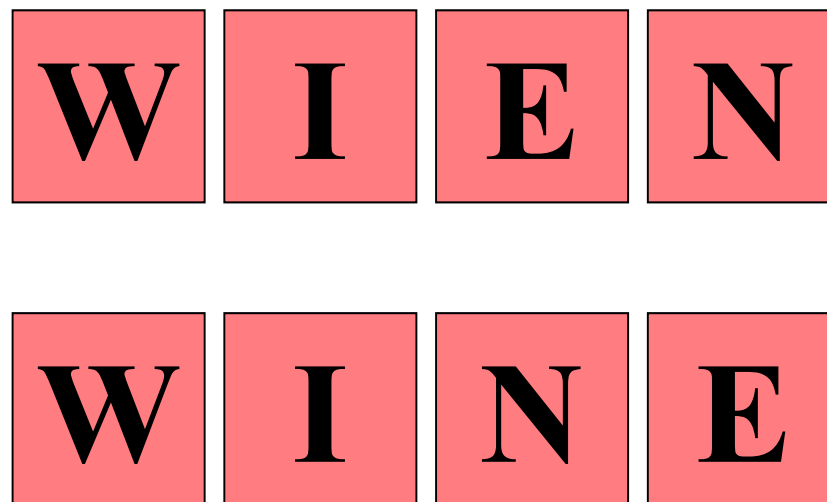
W I N E

情報を価値化する

Informations 情報



Different Structures of Informations 異なる構造の情報



Different Values of Informations 異なる価値の情報

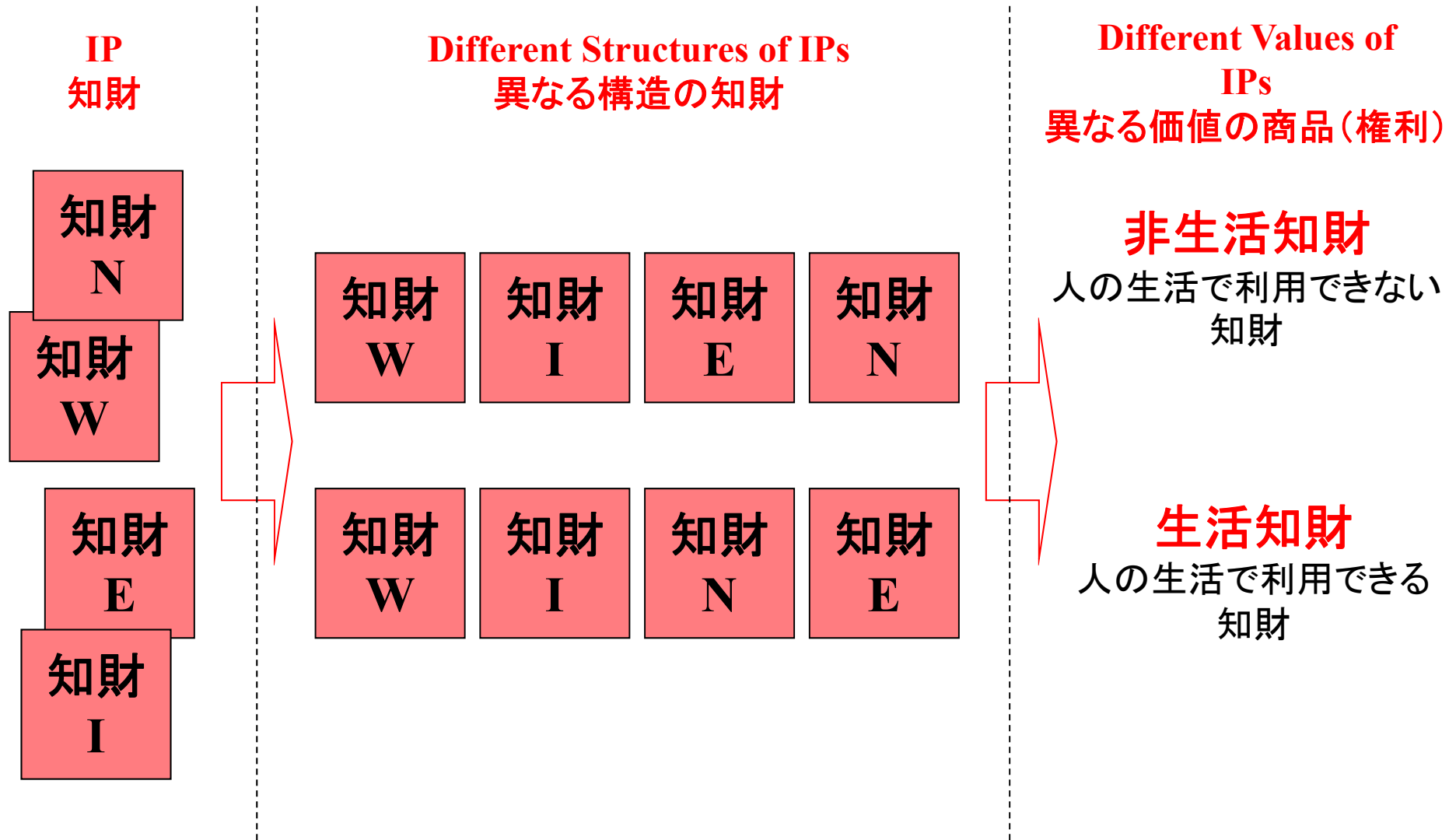
Wien

German name of a town
in Austria
ドイツ表記のオーストリア
の町の名前

Wine

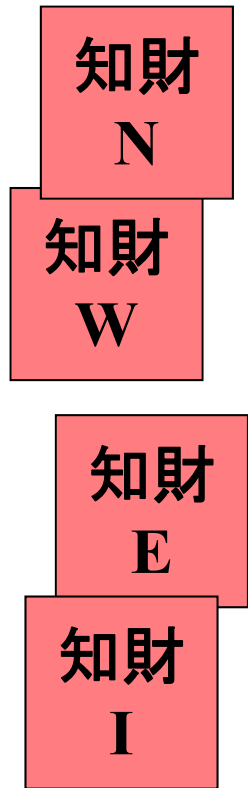
an alcoholic drink made
from fermented grape juice.
発酵させた葡萄ジュース
から作られたアルコール
飲料

知財を構造化して商品(権利)にする

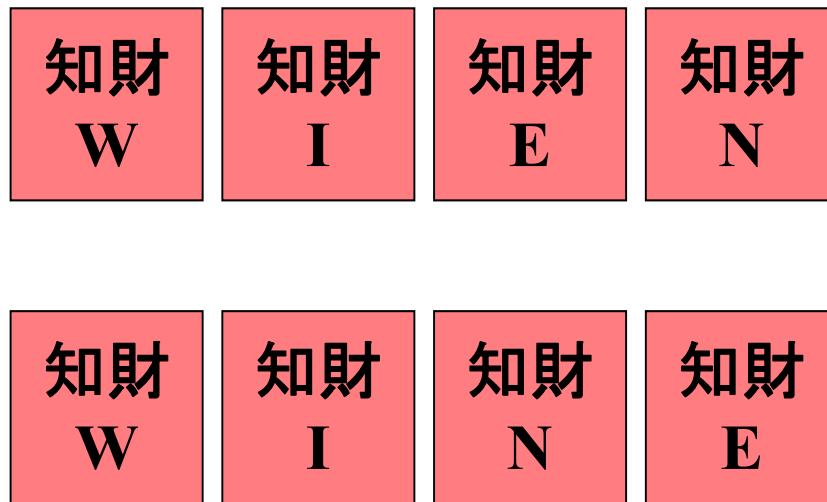


会社の価値を利益に変える

Value of Corp.
会社の価値



Values into sales formats→Into Business Rights
価値を売れる形にする→権利化



Different Values of Rights
異なる価値の権利

売れない権利
負債



情報から価値へ、価値から売れる権利へ

An Information?
情報?
↓
More Information
情報量の追加
↓
An Information (Wine)
情報(ワイン)
↓
More Information on
an Information
情報に情報量の追加

(Valuable Wine)
(価値のあるワイン)

Valuable IP in our Life
人の生活で価値のある知財



Basic IP(W, I, N, E)
基本知財
↓
Structuring Basic IP
知財の構造化
↓
Into Implementable Life IP
生活に実装可能な知財化
(特許、商標、意匠、著作権など)
↓
Ornamenting Valued IP
知財の装飾

Design of Life IP
生活知財のデザイン
(知財コンサルティング)

知財ビジネスを会社へ取り入れる



人と人の生活を科学して、人の生活の質（QOL）を見極めることが大切です。QOLの経済価値を会社の既存価値に付加することで、売れる権利が作れます。権利のライセンスを商品として販売する知財ビジネスが会社を守ります。

生活知財とは個人が生活の質を持続する為に必要な知的財産で、人が社会で生活する為に必要な情報（情報薬）と、人が変化する社会に適応する為に必要なテクノロジーを利用（実装）する為に必要な権利をさします。

<人の生活へ実装可能な技術開発領域>

<QOLサイエンス> → 人の生活へ実装すべき技術を研究し、社会科学を基に既存技術の利用と実装に必要な社会制度の研究。

<QOLエンジニアリング> → QOLサイエンスを基にして、実装すべき技術と社会制度をセットで開発する工学。

<QOL応用ビジネス> → QOLエンジニアリングを基にして、実装すべき技術と社会制度を運用する為の雇用と仕事。

まとめ

人と人の生活を科学して、ビジネスに取り入れる

会社の潜在価値を権利化することで、会社の価値を絶対価値に変えて利益を守る

これからのビジネスには科学と権利化が不可欠

資料の提供と協力へのお礼

(以下、50音順)

QOL応用ビジネス研究会
知財応用研究会

(独)産業技術総合研究所セルエンジニアリング研究部門

三宅正人グループ長

スクワイヤ・サンダース外国法共同事業法律事務所

松本宗大弁護士、木下聡子弁護士

(財)ダイヤ高齢社会研究財団

澤岡詩野主任研究員

(株)ニッセイ基礎研究所

前田展弘研究員

(株)日本ハンズオン

窪田文弘代表取締役、税理士、米国公認会計士

Strategic Planning for IP Innovation and Technology Innovation, based on QOL

Try not to become a man of success but rather to become a man of value.

By Albert Einstein

www.wiph.co.jp